

第八十一回帝國議會 院

農業保險法中改正法律案外三件委員會會議錄(速記)第六回

昭和十八年二月八日(月曜日)午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 池田 秀雄君
理事 國三郎君
理事 猪之助君
理事 深澤 吉平君
安孫子孝次君
小笠原八十美君
加藤 七郎君
齊藤 正身君
田部 朋之君
野村嘉久馬君
二田 是儀君
松浦周太郎君
三善 信房君
村上 國吉君
矢部 藤七君

- 理事 岩瀨 亮君
理事 日下田 武君
小野 祐之君
大石 齊治君
紀藤 常亮君
酒井 利雄君
竹内 俊吉君
馬場 元治君
松岡 秀夫君
牧原源一郎君
滿井 佐吉君
最上 政三君
安田 桑次君

農林省農政局長 石井英之助君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
農業保險法中改正法律案(政府提出)
食糧管理特別會計法中改正法律案(政府提出)
農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案(政府提出)
○池田委員長 ソレデハ開會致シマス、御諮リ致シマスガ、今議題ニ付シテ居リマス法律案ハ皆簡單デゴザイマス、併シ是ハヤ

ハリ慎重ニシテ置ク方宜イト思ヒマスノデ、大體農政局長カラ、餘リ細カク御説明ヲ願フ必要モナカラウト思ヒマスガ、此ノ三案ニ付キマシテハ、各條ニ付テ主タル點等ハ御説明ヲ願フテ置イテ、又豫算ニ關係シテ居ル所ハ全額等モ御話ヲ願ヒ、又豫算ガナクテモ、政府ニ於テ此處ハ斯ウ云フ風ニ幾ラ出ストカ、何トカ云フヤウナ決マツタモノ等ニ付テハ、一應御説明ヲ願フテ置キタイト思ヒマス

○石井(英)政府委員 ソレデハ此ノ三ツノ法律案ニ付キマシテ、各條毎ニ概略ノ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、第一ハ農業保險法中改正法律案デアリマスガ、是ノ第一ノ問題ハ、第一條第二項中ニ左ノ二項ヲ加ヘルト云フ點デアリマス、他ハ條文ノ整備デアリマス、此ノ新シク加ヘマス二項ハ大臣カラノ御説明ニモゴザイマシタ通り、今度ノ農業保險ノ改正ヲ實行スルニ當リマシテハ、豫テカラノ農業團體側ノ御要望ノ趣旨モゴザイマシテ、全農業者ガ、又總テノ町村農會ガ農業保險ニ參加ヲシテ、之ヲ全農民ノ共濟保險制度タルノ實ヲ舉ゲルヤウニ致シタイト云フコトカラ、大體ノ方針ト致シマシテハ、固ヨリ指導上ノ措置ニ依リマシテ、關係團體ト協力ヲ致シテ全町村農會ノ保險事業ヘノ參加ト云フ實ヲ舉ゲルヤウニシテ參與タイノデアリマスケレドモ、萬一指導上

ノ措置ダケデハ目的ヲ達シ得ナイト云フヤウナ場合ガアリマスコトヲ考ヘマシテ、左様ナ場合ニハ行政官廳ニ於テ市農會又ハ町村農會ニ對シテ必要アル時ハ共濟事業ヲ行フベキコトヲ命ズルコトガ出來ルヤウナ權限ヲ法律ニ規定スルコトニ致シタノデアリマス、其ノ關係ガ新シク加ハリマシタ二項ノ趣旨デアリマス、一項ハ其ノ共濟事業ヲ行フベキコトヲ命ズルコトヲ得、斯ウ云フコトニ致シテアルノデアリマス、ソレカラ二項ニ於キマシテ、行政官廳ガ左様ナ命令ヲ致シマシタ場合ニ於テ、其ノ命令ヲ受ケタ市農會又ハ町村農會ガ通常ノ手續ニ依リマシテ共濟事業ノ實行ニ付テノ認可ヲ自發的ニ申請致シマセヌ場合ノ措置ヲ規定シテアルノデアリマス、左様ニ自發的ニ事業實行ノ認可申請ヲ致シマセヌ場合ニ於テハ、行政官廳ハ命令ノ定ムル所ニ依ツテ共濟事業ノ開始ニ關シテ必要ナル處分ヲナスコトガ出來ル、斯ウ云フコトニ致シタ譯デアリマス、是ハ農會ノ方カラ申請ガナイ場合ニ於テハ、行政官廳ニ於テ其ノ共濟事業ノ實施ヲセシムルコトニ必要ナル處分ヲスルコトガ出來ル、斯ウ云フコトナノデアリマス、此ノ處分ノ内容ト致シマシテハ、先日モ御質問ニ御答ヘ申上ゲタト考ヘマスガ、地方長官ガ總代會ノ議決ヲ經テ共濟事業ニ關スル規定ヲ設ケマセヌ場合ニ於テハ、行政官

廳自身ニ於テ共濟規定ヲ作成致シテ、サウシテ其ノ共濟事業ヲ開始スベキ期日ヲ定メテ、サウシテ手續上必要ナル告示ヲ致シマスルトニ依ツテ、其ノ日カラ當該市町村農會ト云フモノハ共濟事業ヲ實施スルコトニナル、斯ウ云フ措置ヲ講ジ得ルコトニ致シタ譯デアリマス、斯様ナ法制的措置ニ依リマシテ、全農民ノ農業共濟保險制度ノ實施ト云フコトニ資スルヤウニ致シタイ、斯様ニ致シテアルノデアリマス

ソレカラ第二條中ノ改正、是ハ條文ノ整備デアリマス、又次ノ項モ條文ノ整備デアリマス

ソレカラ第五十六條ノ改正デアリマスガ、是ハ現在ノ法律ニ於キマシテハ、國庫ガ附加保險料ヲ負擔スルト云フ趣旨ニ於テ、保險料ノ一部ヲ負擔スト云フコトヲ規定致シテ居ルノデアリマスガ、今回ハ既ニ申上ゲマシタ通り、附加保險料ノ外ニ純保險料ノ一部負擔ヲ致シマスルト共ニ、新タニ水稻ノ冷害ニ付キマシテ、其ノ共濟掛金ノ一部ヲ國庫ニ於テ負擔スルト云フコトニ其ノ範圍ヲ擴充致シマシタノデ、現在附加保險料負擔ト云フコトダケノ趣旨ニ於テ規定サレテ居リマス、國庫負擔ノ規定、此處ニゴザイマスルヤウニ擴張ヲシテ、其ノ範圍ヲ明瞭ニ規定ヲ致シマシタト云フノガ此ノ五十六條ノ第一項ノ趣旨デアリマス、

付託證案
農業保險法中改正法律案(政府提出)(第四七號)
食糧管理特別會計法中改正法律案(政府提出)(第二七號)
農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案(政府提出)(第二八號)
木炭供給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)(第二九號)

ソレカラ二項ハ日本蠶絲統制株式會社ト云フモノハ桑葉ノ保險ニ付テ農業保險組合ノ組合員ノ支拂フベキ保險料ノ一部ヲ負擔スルト云フ趣旨ヲ以テ國庫ニ納付金ヲ爲スベシ、斯ウ云フ義務ヲ法律上ノ義務トシテ規定ヲ致シタノデアリマス、蠶絲統制株式會社ハ此ノ規定ニ依リマシテ國庫ニ納付金ヲ出シ、國庫ハ其ノ納付金ヲ受ケマシテ、サウシテ國庫負擔ノ一部トシテ、之ヲソレノ所ニ支出ラスル、斯ウ云フコトニ相成ル譯デアリマス、其ノ基礎タル事項ニ付テ蠶絲統制株式會社ニ法律上ノ義務ヲ課シタ、斯ウ云フコトデアリマス

ソレカラ第三項ハ、今申上ゲタ二項ノ規定ニ依リマシテ日本蠶絲統制株式會社ガ國庫ニ納付ヲ致シマスル納付金ト云フモノハ、是ハ課税ノ觀點カラ見マシタ場合ニ於テハ損金トシテ取扱フ、此ノ納付金ニ相當スルモノニ對シテハ課税ヲシナイ、斯ウ云フコトヲ明カニ規定ヲ致シタノデアリマス、是ハ課税上ノ關係カラ其ノ邊ノ事情ヲ法律ヲ以テ明カニ致シタ、斯ウ云フ關係ニナツテ居ルノデアリマス、以上ガ農業保險法中改正法律案ノ逐條ノ大體ノ骨子デゴザイマス委員長カラ御話ガゴザイマシタ豫算關係ノ事項ヲ此ノ際ニ申上ゲマスルト、是ハ愈々實施ヲ致シマシタ上ニ於キマシテハ、各地方ノ被害率ノ關係、純保險料ノ額ト云フヤウナモノガ具體的ニ定マツテ參リマスカラ、其ノ上デナケレバ正確ナル推算ヲ致スト云フコトガ困難デゴザイマスルガ、一應ノ見透シトシテ、總テノ市町村農會ガ最高限トシテ決ツテ居リマスル保險金額ニ付テ、總テ原則通りノ保險ヲ實施スル、斯ウ云フコトニ致シマシタ場合ニ於テ、國庫ハ幾ラ

負擔ヲスルカ、市町村農會ト云フモノハ幾ラノ保險料ノ負擔ヲシナケレバナラスカ、斯ウ云フ推算ヲ致シテ見タノデアリマス、現在トシテハ其ノ程度以上ニ出ル譯ニ參リマセヌノデ、左様ナ推算ヲ致シテ見テ居ルノデアリマス、其ノ數字ヲ御參考マデニ申上ゲテ見タイト思ヒマス、隨ヒマシテ此ノ數字ハ實施ノ上ニ於キマシテハ相當ノ變更ガアルコトヲ御含ミ置キテ願ヒタイト思ヒマス、保險ノ關係ニ於キマシテ純保險料ノ負擔ト云フモノハ、今回ノ保險金額ノ引上ゲ、被害程度別支拂割合ノ改訂、其ノ他ノ事項ニ依リマシテ引上ゲニナリマスルガ、其ノ純保險料ノ總額ガドノ程度ニナルカト云フコトヲ見マスルト、大凡四千四百九十五萬圓ト云フ額ニナルノデアリマス、此ノ中國庫竝ニ日本蠶絲統制株式會社ニ於テ負擔ヲ致シマスル分ヲ推定致シマス、其ノ總計ガ二千二百五十八萬圓ト云フコトニ相成ルノデアリマス、約半額デアリマスガ、五割以上ト云フモノガ國庫及ビ蠶絲統制株式會社ノ負擔ト云フコトニ相成ルノデアリマス、此ノ中日蠶絲統制株式會社ノ分擔致シマスル分ガ約百萬圓デアリマスカラ、純粹ノ國庫負擔金ハ二千五百五十八萬圓見當ニナル、斯様ニ推定ヲ致シテ居ルノデアリマス

ソレカラ水稻冷害ノ關係ニ於テ負擔關係ガドウ云フ風ニナルカト云フコトハ、保險ニ付テ申上ゲマシタト同様ノ趣意デアリマスカラ、左様ニ御聽取ヲ願ヒタイノデアリマスガ、詰リ二十五圓デ總テ實行ヲ致シタト致シマシテ、共濟掛金ノ總額ト云フモノハ六百五十七萬圓ニナルノデアリマス、其ノ中國庫ニ於テ負擔ヲ致シマスル分ガ三百二十九萬圓ト云フコトニ相成ルノデアリマ

ス、是モ五割以上ニ達スル譯デアリマス、只今トシテハ大凡此ノ位ノ見當ニナルノデアリマス、斯ウ云フ目測ヲ致シテ居ルノデアリマス、此ノ見當ニ應ジマシテ豫算上ノ措置モ講ジテアルノデアリマス

次ハ農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案デアリマス、此ノ第一條ハ、只今御説明ヲ申上ゲマシタ農業保險法第五十六條第一項ノ改正規定ニ依リ農業保險ノ保險料國庫負擔金ハ農業保險組合ノ組合員ノ爲ニ組合ニ之ヲ交付スル、斯ウ云フコトヲ規定致シテアルノデアリマス、是ハ此ノ國庫負擔金ト云フモノハ保險組合ニ之ヲ交付スルコトヲ明カニ致シマスルト共ニ、其ノ組合ニ交付スルコトヲコトハ、組合ノ組合員ノ爲ニ組合ニ交付スルモノデアアル、斯ウ云フ趣旨ヲ明カニ致シテアルノデアリマス、申スマデモナク保險料負擔ト云フモノハ各個ノ組合員ガ之ヲ致スノデアリマスカラ、其ノ組合員ノ負擔スベキ保險料ノ一部ヲ國庫ニ於テ負擔スルモノデアアルト云フ趣旨ヲ明カニシ、其ノ趣旨通りニ行ケバ、之ヲ各個ノ組合員ニ交付スベキモノデアアルケレドモ、ソレハサウ云フコトヲ致サズシテ、直接組合ニ交付スルノデアアル、斯ウ云フコトヲ明カニシテ居ルノデアリマス

ソレカラ第二項ニ於キマシテハ、是ハ農業保險ノ制度ガ、御承知ノ通り七割ハ保險組合聯合會ニ再保險ヲ致シ、更ニ異常災害ノ分ニ付テ國ガ再々保險ヲ實行スル、斯ウ云フ關係ニナツテ居リマスカラ、末端ノ組合員ニ於テ支出ヲ致シマスル保險料ハ、保險組合ト聯合會ト國ノ再保險特別會計、斯ウ云フモノニ分割シテ拂込マレルコトニ

相成ル譯デアリマス、左様ナ結果ニナルモノデアリマスカラ、組合ニ總テ交付スルコトニ致シマスルト、其ノ交付ヲ受ケタ組合ハ又之ヲ一部ハ聯合會ニ出サナケレバナラヌ、受ケタ聯合會ハ又之ヲ國ノ再保險組合ニ入レナケレバナラヌ、斯ウ云フ煩雜ナ手續ヲ執ルコトニ相成リマスノデ、第一項ニアルヤウナ趣旨デアアルケレドモ、其ノ煩雜ナル手續ヲ簡易化スル爲ニ、國カラ組合ニ對シテ其ノ負擔金ヲ交付スル代リニ、農業保險組合聯合會ナリ、又ハ農業再保險ノ特別會計ナリニ之ヲ交付シ、又ハ繰入ラスルコトガ出來ル、斯ウ云フ手續ヲ簡易化スル爲ノ措置ヲ講ジ得ルト云フコトニ致シタノデアリマス、是ハ會計上ノ關係カラ來テ居リマス爲ニ、斯様ナ點モ特ニ法律ヲ以テ規定シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス

ソレカラ農業保險法第五十六條第一項ノ改正規定ニ依リマシテ、水稻冷害ノ共濟事業ノ共濟掛金ノ國庫負擔金デアリマスカラ、此ノ國庫負擔金ト云フモノモ、其ノ事業ヲ行フ農業保險組合ノ組合員ノ爲ニ之ヲ組合ニ交付スルモノデアアルト云フコトヲ、同様明カニ致シタノデアリマス、此ノ水稻ノ冷害共濟事業ニ付キマシテハ、再保險ノ關係等ガ生ジマセヌノデ、二項ノヤウナ規定ハ必要ナイ、斯ウ云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス

ソレカラ第二條ハ此ノ保險料ノ國庫負擔金ト云フモノハ、政府ノ會計トシテハドウ云フ風ニシテ分擔ヲ致スベキカト云フコトヲ規定致シタモノデアリマシテ、此處ニ規定シテゴザイマスヤウニ、此ノ國庫負擔金ト云フモノハ、一般會計ト食糧管理特別會

計ニ於テソレノ一部ツツ分擔スル、斯ウ云フコトヲ規定致シタモノデアリマス

ソレカラ二項ハ、食糧管理特別會計ニ於テ分擔スル部分ノ中、農業保險組合ナリ、又ハ農業保險組合聯合會ニ交付ヲ致シマスルモノハ、食糧管理特別會計カラ先ヅ一般會計ノ歳入ニ之ヲ繰入レマシテ、サウシテ是ト本來一般會計ニ於テ負擔スベキモノトフ合シマシテ、兩者ヲ一般會計ノ歳出トシテ拂出シヨスル、斯ウ云フ手續ヲ明カニ致シタノデアリマス、此ノ反面ニ於キマシテ、食糧管理特別會計ニ於テ負擔スル部分ノ中、農業再保險特別會計ニ繰入レマスル分ハ、是ハ食糧管理特別會計カラ直接農業再保險特別會計ニ繰入レル、ソレ以外ノ組合ナリ聯合會ナリニ交付セラルベキ分ハ、之ヲ先ヅ一般會計ニ繰入レル、ソレヲ今度ハ一般會計ノ歳入トシテ組合ナリ、聯合會ニ交付ヲシテ拂出シヨスル、斯ウ云フ關係ヲ明カニ致シタモノデアリマス

ソレカラ第三條ハ、日本蠶絲統制株式會社ノ負擔ヲ致シマスル國庫納付金ハ、之ヲ一般會計ノ歳入ニ受入レヨスル、サウシテ一般會計カラ國庫負擔金ノ交付金ノ交付金トシテ拂出シヨスル、斯ウ云フ關係ヲ明カニ致シタモノデアリマス、此ノ日本蠶絲統制株式會社ノ負擔金ノ拂出ニ付キマシテモ、純粹ノ國庫負擔金ノ場合ト同様ニ、農業保險組合ノ組合員ノ爲ニ組合ニ交付スルノヲ勿論原則ト致シマスルガ、手續ヲ簡易化致シマスル爲ニ、農業保險組合ノ聯合會ニ交付ヲ致シ、又ハ農業再保險特別會計ニ繰入レル措置ヲナシ得ルト云フコトヲ、是亦同様ノ趣旨ニ依ツテ明カニ規定ヲ致シテ居ルノデアリマス、以上ガ農業保險ノ保險料國庫

負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案ノ逐條ノ趣旨デアアルノデアリマス

次ハ食糧管理特別會計法中改正法律案ニ付テ申上ゲマスルガ、保險ノ關係ニ於キマシテ此ノ食糧管理特別會計法ノ改正ヲ必要ト致シマスノハ、只今申上ゲマシタ法律ノ規定ニ依リマシテ、食糧管理特別會計ト云フモノガ保險料ノ國庫負擔金ノ一部ヲ分擔スルト云フコトニ明カニ制度ガ決マリマスルノデ、ソレニ應ジマシテ食糧管理特別會計カラ農業再保險特別會計ナリ、或ハ一般會計ニ對シテ、其ノ保險料負擔ノ趣旨ヲ以テ繰入金ヲナシ得ルノ途ヲ開ク、斯ウ云フ手續上ノ問題デアリマス、其ノ途ヲ開キマス爲ニ、此ノ第六條中ニ一般會計及農業再保險特別會計ヘノ繰入金ト云フモノヲ入レルコトニ致シタノデアリマス

ソレカラ一條中ノ改正、三條中ノ改正及六條中ノ改正ノ一部分ハ、農業保險ノ關係ニ於キマシテハ實質的ニ何等關係ノナイ事項ナリデアリマス、是ハ御承知ノ通り穀物検査ノ國營ニ於テ實施スルコトニ相成リマシタ關係デ、其ノ検査關係ノ經費ハ食糧管理特別會計ノ負擔ト相成リマスノデ、其ノ必要上「検査」ト云フモノヲ此ノ特別會計法中ニ新シク加ヘルコトニナツタト云フノガ第一點デアリマス

ソレカラ其ノ次ハ、現米穀其ノ他ノ食糧ノ代金ノ支拂ハ、外國カラ直接買入ヲ致シマス場合ハ、食糧證券ヲ以テセズシテ實行ヲ致シテ居リマス、換言致シマス、外國カラ直接買入ヲスル場合ノ外ハ、總テ食糧證券ヲ以テ其ノ代金ノ交付ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ガ現狀デアリマス、然ルニ臺灣カラ買入レマスル物、詰リ臺灣米穀移出管理特別會計カラ

買入ヲスル場合ニ於キマシテモ、現金ヲ支拂ヲスルコトガ必要デアルト云フ事情ガゴザイマスルノデ、外國カラ買入レル場合ノ外ニ、特ニ臺灣カラ買入ヲスル場合ニ於テモ、米穀證券交付ニ依ラナイコトガ出來ルト云フコトニ致シタノデアリマス、以上ガ食糧管理特別會計法中改正ノ要點デゴザイマス

尙ホ此ノ食糧管理特別會計ノ改正法律ノ附則ニ於テ、農業再保險特別會計法ノ改正ヲ致シテ居リマスルガ、是モ全ク手續上ノ問題デアリマシテ、現在農業再保險特別會計ハ一般會計カラ繰入金ハ之ヲ受入ラナシ得ルヤウニ制度ガ出來テ居ルノデアリマスガ、食糧管理特別會計カラ繰入金ヲ受ケル爲ニハ、新シク其ノ點ノ途ヲ法律上開カケレバ金ノ受入レガ出來ナイト云フ會計上ノ手續關係ガゴザイマスルノデ、此ノ附則ニ於テ食糧管理特別會計カラ受入レヲナシ得ルヤウニ途ヲ開クト云フコトニ致シタ譯デアリマス、大體以上ガ此ノ三案ノ逐條ノ改正ノ要點デゴザイマス、一應以上ヲ以チマシテ御說明ヲ終ルコトニ致シマス

池田委員長 今逐條的ノ御説明ガアリマシタガ、御質問ノアル方ハドウゾ

竹内委員 唯一點ダケ伺ヒタイノデスカ、冷害共濟ニ付テモ強制加入ニ相成ルノデアリマスカドウカ、或ル地域ヲ指定シテ其ノ地域ニ於テハ冷害共濟モ強制加入ト云フコトニ相成ルノデスカ、其ノ點ダケ伺ヒタイト思ヒマス

石井(英)政府委員 水稻ノ冷害共濟ハ全ク別デアリマシテ、此ノ共濟ノ及ビマスルノハ第一類ノ保險事故ノ對象トナル共濟事業ダケデアリマス

竹内委員 サウ致シマス、現在デモ青森縣ノ場合ヲ申シマス、上北郡ト云フ一郡ダケガ入ツテ居ナイノデスカ、大體ノ共濟ノ性質カラ見テ、一縣ノ中ニ一郡ガ入ツテ居ナイト云フコトハ可ナリ他ノ郡ノ均衡上カラ言ツテモ、縣自體ノ行政ノ上カラ言ツテモマヅイ點ガ多クアルノデハナイカト思フノデスカ、此ノ點ニ付テ農林省ハ現在ノ儘

デ宜シイト御考ヘデアルカ、何等カノ行政的措置ニ依ツテ成ルベク其ノ地帯ハ全部加入セシムルト云フ御方針デ臨ム御積リデア

石井(英)政府委員 共濟ニ關シマスル規定モ先程御説明ヲ申上ゲマシタ通り、吾々トシマシテモ此ノ規定ヲドウスルト云フコトデナク、關係團體ト協力ヲ致シマシテ指導上ノ措置ニ依ツテ其ノ實ヲ舉ゲルヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、冷害ニ付キマシテモ實情ニ應ジマシテ左様ナ指導上ノ措置ニ依ツテ目的ヲ達スルヤウニ、努力ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

村上委員 二、三ノ點ヲ御尋ネ致シマス、第一ハ農業保險ノ増額デス、是ハ昨年改正シテ引上ゲタノデスカ、昨年ノ引上ハ其ノ以前ノ料金ニ比較シテ何程ノ引上ゲニナツテ居ルカト云フコトヲ承知シテ置キタイノデアリマス、ソレカラ次ニハ今度保險金額ヲ改訂スル、ソレニ依ツテ保險料額ハソレゾレ増額ニナルベキモノダト考ヘラレマス、サウスルト今度ノ改訂ニ依ツテ業者ダケガ負擔スベキ保險料金ナルモノハ昨年アアシテ改訂シタノニ比ベテ何程ノ増額ニナルカ、且ツ又今度ノ改訂ニ依リ料額ノ中ニハ、生産者ノ負擔ニナルモノト國庫ガ負擔スルモ

ノトガアル筈デアリマス、ソコデ此ノ保險料ハ或ハ三十錢、四十錢、五十錢、高イノハ一圓カラ二圓ソレ以上ノモアルト云フコトヲ承知シテ居リマスガ、其ノ中デ生産者ノ負擔ニナルモノハ大凡斯ウ云フ見込ダ、サウシテ又國庫ノ負擔ニナルモノハ大凡斯ウ云フ見込デアルト云フ大體ノ見當ヲ此ノ際御示シテ願ヒタイノデアリマス

ソレカラ第二點ハ被保險作物ノ被害ノ程度ニ依ル保險金ノ支拂額、例ヘバ三割ノ被害ノ時ニハ幾ラ、五割ノ被害ノ時ニハ幾ラト云フガ如キ被害程度別ノ支拂額ハ、是ハ恐ラク省令ニ依ツテ決メラルベキモノト思ヒマスガ、政府ニ於テハドウ云フ計畫ヲ以テ之ニ當ルコトニナツテ居ルノデアルカ、ソレヲ確メテ置キタイノデアリマス

第三點ハ農業團體法ノ制定ニ依ツテ、郡ノ農會又ハ郡ノ畜産組合、斯ウ云フモノハ解消シマス、所デ從來ノ保險制度ハ郡ヲ單位ニシテ保險組合ヲ作ル、サウシテ府縣ニ其ノ聯合會ヲ作ルト云フ機構ニナツテ居リマスガ、農會トカ、畜産組合ト云フモノト、農業保險組合又ハ家畜保險組合トハ形ノ上ニ於テハ別ナモノニナツテ居リマスケレドモ、其ノ實質ヲ見マスト、農業保險組合ノ如キハ郡ノ農會ガ自分ノ仕事ノヤウニシテ之ヲ處理シテ居ル、又家畜保險組合ノ仕事ハ郡ノ畜産組合ガ亦自分ノ仕事ノヤウニシテヤツテ居ル、所ガ農業團體法ノ制定ニ依ツテ其ノ郡農會ハナクナル、郡ノ畜産組合モナクナル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラシテ、其ノ場合ニ於テ府縣ノ農會ガ郡市ニ一ツノ支部ヲ設ケルト云フ今度ノ團體法ニ於テハ考ヘ方ニナツテ居ルノデアリマスガ、今マデ郡ノ團體ガヤツテ居

ツタコトニ付テ府縣ノ支部ガ之ヲ扱ハナイト云フコトニ致シマスナラバ、茲ニ郡ヲ單位トシテ所ノ、農業ニシテモ、家畜ニシマシテモ、保險組合ト云フモノハ、忽チ其ノ處理ニ困惑ヲスルコトニナルデアラウ、其ノ間ノ結付キニ付テ政府當局ハドウ云フ考ヘヲ持ツテ居ラレルノデアルカ、此ノ點ヲ十分ニ確メテ置キタイト思ヒマス

次ニ保險ニ關スル事務費ニ付テ、從來國庫カラハ若干ノ補助ヲシテ居タ、其ノ金額ハ全國ヲ平均シテ一組合ニ凡ソ農業保險テ言ヘバ二千圓程度ノモデアツタト承知シテ居リマスガ、實際カラ言ヒマスト、其ノ保險ニ關スル所ノ事務ヲ、郡ノ農會ナリ、郡ノ畜産組合ガ自分ノ仕事トシテ扱ツテ居ツタガ故ニ、此ノ僅カナル二千圓程度ヲ漸ク之ヲ補足シテ、經營ヲヤツテ行クコトガ出來テ居ツタノデアリマス、所ガ今モ申シマスガ如クニ、團體ノ關係ガ違ツテ來ルト云フコトニナリマシテ、保險組合ガ保險組合トシテ全ク獨立シタ形ニ於テ其ノ經營ヲヤツテ行カケレバナラヌトスレバ、忽チニシテ事務費ノ上ニ相當大キナ負擔ヲセナケレバナラヌ結果ガ生ズルデアラウト思フ、サレバ此ノ事務費ノ國庫補助ニ關シテ如何ナル考慮ガ拂ハレテ居ルノデアルカ、其ノ點ヲ明カニシテ置キタイノデアリマス

更ニ一點、今度ノ農業保險法ノ改正ニ依リマシテ、農業保險ハ強制サレルコトニナリマス、ソレハ私達ハサウナクテハナラヌコトデアリ、結構デアルト思フノデアリマスガ、茲ニソレト相違ンデ起ル所ノ問題ハ、家畜保險ノ問題デアリマス、此ノ家畜保險ハ現在強制制度デアリマセス、隨テ殆ド百パーセントニ近い

保險契約ノ所モアレバ、遙カニ其ノ契約率ノ低イ所モアル、茲ニ農業保險ヲ強制制度ニスルナラバ、同時ニ家畜保險ニ付テモソレト同ジヤウナ考慮ガアツテ然ルベキデハナイカ、又サウスルコトガ適當ナノデハナイカ、斯ウシテ考ヘモ自ラ浮ンデ來ルノデアリマスガ、之ニ付テ政府ノ御考ヘ方ハ如何ニナツテ居ルカ、以上ノ諸點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○石井(英)政府委員 村上委員ノ御質問ニ御答ヘテ申上ゲマス、昨年ノ改訂ニ依リマシテ、保險料率ガ増嵩致シマシタ割合ノ御尋ネデアリマシタガ、是ハ實績ニ於キマシテ全國ヲ平均致シマスルト、約七割ノ引上ゲニ相成ツテ居ルノデアリマス

ソレカラ今回ノ改正ニ依リマシテ料率ガドノ程度増加スルカト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ御承知ノ通り、各地方々々ノ料率ハ自ラ違ヒガゴザイマスルシ、今回ノ改正ヲ機ト致シマシテ、實行上ニ於キマシテハ昭和十五年度マデノ被害率ヲ基礎ニシテ、各地方ノ保險料率ヲ決メテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、地方々々ノ料率ガドウ云フ風ニ動クカト云フコトハ、豫測スルコトガ極メテ困難ナ實情ニアルノデアリマス、其ノ爲ニ具體的ニ或ル地方ノ保險料率ガ、今回ノ改正ニ依ツテドノ程度上ルカト云フコトヲ、的確ニ申上ゲルコトハ實ハマダ困難ナノデアリマス、併シナガラ大局ノ總括致シマシタル見透シトシテハ、本委員會ノ御質問ニモ御答ヘ申上ゲマシタ通り、生産者ノ負擔スル保險料ト致シマシテモ、現在ノ一詰リ昨年改訂セラレマシタ保險料ニ比シテ、多少ノ増加ヲスルデアラウ、斯様ニ見テ居ルノデアリマス、其ノ程度ハ

的確ニ豫想スルコトガ實ハ困難デアルノデアリマス、殊ニ今回ノ國庫負擔ノ方法ガ超過累進的ノ負擔方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、隨テ保險料率モ高イ部分ニ對シテハ國庫負擔ガ他ヨリモ比較的餘計ニ行ク、保險料率ノ低イ所ニハ國庫負擔ガ低クナル、斯ウ云フ助成ノ仕方ヲ致シテ居リマスノデ、其ノ關係デ餘計生産者負擔ト云フ部分ガドウナルカト云フコトノ見透シガ非常ニ困難ナノデアリマス、併シナガラ大體ノ見透シトシテハ、生産者ノ負擔スル保險料モ現在ヨリハ上ル、斯様ニ見テ居ルノデアリマス、全體ノ均シマシタ計算ハ、國ガドノ位負擔スルデアラウカト云フコトヲ見マスル上ニ於テ用ヲナスト思ヒマスノデ、先程申上ゲタノデアリマスガ、アノ全體ノ推算カラ申シマスルト、國ノ負擔ハ約五割何分カニナルト云フコトハ、先程申上ゲマシタ全體ノ數字デ見當ヲ御付ケテ戴キタイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス

ソレカラ損害ノ程度別支拂割合ニ付テノ御尋ネデアリマシタガ、此ノ割合ハ現在省令ニ依ラズシテ、各組合ノ定款デ決メルコトニナツテ居リマスガ、其ノ定款ノ準則ヲ示スト云フ方法デヤツテ居リマス、其ノ方法ハ別ト致シマシテ、實質的ニ吾々ノ方デ考ヘテ居リマスル割合ハ、今回新シク致シマスル部分ハ、三割乃至四割ノ被害程度ニ對シテハ一割、四割カラ五割ノ被害程度ニ對シテハ二割五分、五割カラ六割ノ被害ニ對シテハ四割、六割カラ七割ノ被害ニ對シテハ五割五分、七割カラ八割ノ被害ニ對シテハ七割、八割カラ九割ノ被害ニ對シテハ八割五分、九割カラ十割ノ被害ニ對シテハ十割、斯ウ云フ支拂割合ニ致シタイト考ヘ

的確ニ豫想スルコトガ實ハ困難デアルノデアリマス、殊ニ今回ノ國庫負擔ノ方法ガ超過累進的ノ負擔方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、隨テ保險料率モ高イ部分ニ對シテハ國庫負擔ガ他ヨリモ比較的餘計ニ行ク、保險料率ノ低イ所ニハ國庫負擔ガ低クナル、斯ウ云フ助成ノ仕方ヲ致シテ居リマスノデ、其ノ關係デ餘計生産者負擔ト云フ部分ガドウナルカト云フコトノ見透シガ非常ニ困難ナノデアリマス、併シナガラ大體ノ見透シトシテハ、生産者ノ負擔スル保險料モ現在ヨリハ上ル、斯様ニ見テ居ルノデアリマス、全體ノ均シマシタ計算ハ、國ガドノ位負擔スルデアラウカト云フコトヲ見マスル上ニ於テ用ヲナスト思ヒマスノデ、先程申上ゲタノデアリマスガ、アノ全體ノ推算カラ申シマスルト、國ノ負擔ハ約五割何分カニナルト云フコトハ、先程申上ゲマシタ全體ノ數字デ見當ヲ御付ケテ戴キタイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス

ソレカラ損害ノ程度別支拂割合ニ付テノ御尋ネデアリマシタガ、此ノ割合ハ現在省令ニ依ラズシテ、各組合ノ定款デ決メルコトニナツテ居リマスガ、其ノ定款ノ準則ヲ示スト云フ方法デヤツテ居リマス、其ノ方法ハ別ト致シマシテ、實質的ニ吾々ノ方デ考ヘテ居リマスル割合ハ、今回新シク致シマスル部分ハ、三割乃至四割ノ被害程度ニ對シテハ一割、四割カラ五割ノ被害程度ニ對シテハ二割五分、五割カラ六割ノ被害ニ對シテハ四割、六割カラ七割ノ被害ニ對シテハ五割五分、七割カラ八割ノ被害ニ對シテハ七割、八割カラ九割ノ被害ニ對シテハ八割五分、九割カラ十割ノ被害ニ對シテハ十割、斯ウ云フ支拂割合ニ致シタイト考ヘ

的確ニ豫想スルコトガ實ハ困難デアルノデアリマス、殊ニ今回ノ國庫負擔ノ方法ガ超過累進的ノ負擔方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、隨テ保險料率モ高イ部分ニ對シテハ國庫負擔ガ他ヨリモ比較的餘計ニ行ク、保險料率ノ低イ所ニハ國庫負擔ガ低クナル、斯ウ云フ助成ノ仕方ヲ致シテ居リマスノデ、其ノ關係デ餘計生産者負擔ト云フ部分ガドウナルカト云フコトノ見透シガ非常ニ困難ナノデアリマス、併シナガラ大體ノ見透シトシテハ、生産者ノ負擔スル保險料モ現在ヨリハ上ル、斯様ニ見テ居ルノデアリマス、全體ノ均シマシタ計算ハ、國ガドノ位負擔スルデアラウカト云フコトヲ見マスル上ニ於テ用ヲナスト思ヒマスノデ、先程申上ゲタノデアリマスガ、アノ全體ノ推算カラ申シマスルト、國ノ負擔ハ約五割何分カニナルト云フコトハ、先程申上ゲマシタ全體ノ數字デ見當ヲ御付ケテ戴キタイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス

的確ニ豫想スルコトガ實ハ困難デアルノデアリマス、殊ニ今回ノ國庫負擔ノ方法ガ超過累進的ノ負擔方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、隨テ保險料率モ高イ部分ニ對シテハ國庫負擔ガ他ヨリモ比較的餘計ニ行ク、保險料率ノ低イ所ニハ國庫負擔ガ低クナル、斯ウ云フ助成ノ仕方ヲ致シテ居リマスノデ、其ノ關係デ餘計生産者負擔ト云フ部分ガドウナルカト云フコトノ見透シガ非常ニ困難ナノデアリマス、併シナガラ大體ノ見透シトシテハ、生産者ノ負擔スル保險料モ現在ヨリハ上ル、斯様ニ見テ居ルノデアリマス、全體ノ均シマシタ計算ハ、國ガドノ位負擔スルデアラウカト云フコトヲ見マスル上ニ於テ用ヲナスト思ヒマスノデ、先程申上ゲタノデアリマスガ、アノ全體ノ推算カラ申シマスルト、國ノ負擔ハ約五割何分カニナルト云フコトハ、先程申上ゲマシタ全體ノ數字デ見當ヲ御付ケテ戴キタイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス

テ居ルノデアリマス、唯實行上ハ現狀ニ於  
キマシテモ此ノ割合ヲモウ少シ數ヲ小サク  
區切りマシテ實行シテ居ル部分モゴザイマ  
ス、左様ナ點ハ現行ノ制度ノ趣旨ヲ考ヘマ  
シテ、更ニ此ノ區割ヲ少クスルト云フコト  
ハ適當ニ考慮ヲ致シテ見タイ、斯様ニ考ヘ  
テ居ルノデアリマス、今ノ新シイ支拂割合  
ハ古イモノニ對照致シマスルト被害程度ノ  
低イ部分ニ於テ相當ノ引上ニナツテ居ル譯  
デアリマス

次ハ團體統合等ニ付テノ御質問デゴザイ  
マシタガ、農業保險ノ關係ハ此ノ處理ノ關  
係、事務ノ性質ト云フヤウナコトヲ考ヘマ  
シテ、暫クハ現狀ノ制度ヲ以テ進シテ參リ、  
サウシテ團體統合實施後ニ於ケル情勢ノ進  
行ニ應ジマシテ、統合セラレタル團體トノ  
關係ヲ調整シテ參リタイ、其ノ上デ此ノ保  
險事業ヲドノ團體デ如何ナル方法ニ於テ實  
行スルノガ適當カト云フコトヲ、實情ニ應  
ジテ考ヘテ參リタイト云フ方針カラ、一應  
團體統合トノ關係ハ切離シテ居ルノデアリ  
マス

併シナガラ御説ノ通り保險事業ノ實施ニ  
付キマシテハ、保險組合ト云フ一ツノ獨立  
主體ハ勿論アルノデアリマスガ、其ノ事務  
ノ實際ノ運営ニ當リマシテハ、郡農會ナリ、  
郡ノ畜産組合ナリト云フモノト密接不離ナ  
ル關係ニ於テ事務ガ運営セラレテ居ルコト  
ハ御説ノ通りデアリマスノデ、此ノ間ノ事  
務ノ調整ト云フコトニ付テハ、十分考慮ヲ致  
サナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマ  
ス、吾々トシテハ此ノ團體統合ニ伴ヒマス  
ル色々ナ變化ト云フモノト、此ノ農業保險事  
業ノ實施ト云フモノガ絡ミ合フヤウナコトニ  
ナリマスルコトハ、却テ此ノ事業ノ圓滑ナ

運営ニ如何カト云フコトヲ懸念致シマシタ  
結果、仕事トシテハ一應別立テ行ク、別  
ノ看板デ實行シテ貰フ、團體統合ノ方ノ仕  
事ガ進ミマス其ノ實際ニ應ジテ保險事業ヲ  
動カシテ、ドウ云フ風ニ運営シテ行カカト  
云フコトヲ、其ノ事態ニ即シテ考ヘテ行キ  
タイ、其ノ方ガ保險事業ノ運営ノ爲ニ宜シ  
カラウ、斯ウ考ヘテヤツタ譯デアリマス、  
併シナガラ其ノ次ノ保險ノ事務費ノ關係ニ  
付テ御質問ガゴザイマシタ通り、洵ニ御尤  
モナ點モアリマシテ、ドウシテモ兩者ノ間  
ニハ、職員ノ關係ニ於テ、其ノ他ノ關係ニ  
於テ、密接不離ノ關係ニ於テ仕事ヲシテ貰  
ハナケレバナラヌト考ヘテ居リマスノデ、  
團體統合ノ進行ノ途上ニ於キマシテモ他ノ  
團體トノ連繫ト云フコトニ付キマシテハ、  
實際問題トシテ現狀通りノ關係ヲ保ツテ進  
ンデ貰ヒタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリ  
マス、郡ノ組合ト云フモノハ團體統合ノ方  
ニ於テハ縣ノ團體ノ支部タル性質ヲ持ツコ  
トニ相成リマスケレドモ、仕事ノ内容ニ於  
キマシテハ、支部トハ申シナガラ相當ナル  
活動力ヲ持チ、又活動ヲシナケレバナラヌ  
部分デゴザイマスカラ、假ニ支部ニナリマ  
シテモ、保險組合、保險事業トノ關係ニ於  
テハ、現狀ノ如ク密接ノ關係ヲ保持スルコト  
ニ努力ヲシタイ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマ  
ス、隨ヒマシテ此ノ保險ノ事務費ニ對スル  
助成ニ付キマシテモ、團體ガ切離サレル關  
係上、保險ノ方ノ仕事ハ保險組合一本デヤ  
ラナケレバナラナクナルト云フヤウナコト  
ハ考ヘテ居リマセヌ、現狀通り兩者緊密ナ  
連絡ノ下ニ仕事ヲシテ貰ヒタイト考ヘテ居  
リマスノデ、獨立スルカラ其ノ爲ニ特ニ國  
ノ助成ヲドウスルト云フ意味ニ於テハ、特

段ノ考慮ヲ致シテ居ナイノデアリマス、  
併シナガラ經費ノ點ニ付キマシテハ左様ニ  
考ヘテ居ル譯デアリマス  
ソレカラ家畜保險制度ニ於ケル強制加入  
ノ問題ニ付テノ御尋ネガゴザイマシタガ、  
是ハ農業保險ノ方面ト家畜保險ノ方面トハ  
相當事情ヲ異ニ致シテ居ル所モアリマスノ  
デ、農業保險ノ方ニ於テ此ノ強制加入ノ制  
度ヲ設ケマシタガ、家畜保險ノ問題ニ付テ  
ハ實態ニ即シテ私ノ方デハ別ニ考慮ヲ致シ  
タイト思ツテ居ルノデアリマス、農業保險  
モ強制加入ヲ致シタカラ、當然家畜保險ノ  
方ニ於テモ強制加入制度ヲ執ラウト云フ方  
針デハナイノデアリマス、更ニ考究ヲ致シ  
マシテ、適當ニ處置ヲ致シタイ、斯様ニ考  
ヘテ居ル次第デアリマス

ナイカ、國庫ノ負擔ハ是レ位ニスベキデヤ  
ナイカト云フコトヲ豫案シテ、ソレニ依ツ  
テ豫算ガ編成サレテ居ルノデアルト云フ其  
ノ考ヘ方ヲ、是ハ餘リニ關心ヲ持ツ者ガ多  
數デアリ、又關係ガ大キイノデスカラ、今  
日此處デ承ラウトハ思ヒマセヌガ、差支ガ  
ナケレバ、實ハ斯ウ云フ豫案ヲ持ツテシタ  
ノダト云フコトヲ、印刷ニシテ參考資料トシ  
テ御配付ヲ願ヘレバ皆ガ満足スルデアラウ  
ト考ヘマス、此ノ點ヲ申上ゲテ私ノ質問ヲ  
終了致シマス

○村上委員 御答辯ハ一應承リマシタ、以  
上ノ諸點ニ付テ若干ノ意見ハアリマスケレ  
ドモ、此ノ際サウ云フコトヲ申述ベルコト  
ハ差控ヘテ置キマス、唯此ノ保險料ノ問題  
ハマダ決ツテ居ラヌノダ、斯ウ云フコトデ  
アリマス、是ハ大體斯ウ云フコトニナスベ  
キデナイカト云フ其ノ基礎ガナクシテ十八  
年度ノ農業保險ニ關スル政府ノ豫算ガ編成  
サルベキ筈ハナイト思ヒマスカラ、愈、斯ウ  
スルノダトカ、斯ウナルノダトカ云フ詳細  
ナ、確實ナ所ヲ私ハ此ノ際承ルニハ及バヌ  
ト思ヒマスガ、是ハ關係者ノ非常ニ大キナ  
關心ヲ持ツテ居ル問題デアリマスカラ、政  
府ガ此ノ十八年度ノ豫算ヲ編成サレルニ當  
ツテ豫定サレテ居ル所ノ其ノ基礎ニ依ル料  
金、例ヘバ保險料ガ三十錢デ濟ム所モアラ  
ウ、五十錢掛ル所モアリマセウ、或ハ一圓  
ヲ要スル箇所モアリマセウガ、サウ云フ時  
ニハ生産者ノ負擔ハ凡ソ是レ位ニスベキデヤ

○石井(英)政府委員 此ノ保險料ノ問題ニ  
付テ先程申上ゲタ趣旨ハ御諒解ヲ得タモノ  
ト考ヘマスガ、例ヲ設ケマシテ、此ノ保險  
料ハ幾ラノニナツタ場合ニ於テハドレダ  
ケ生産者ノ負擔ニナル、斯ウ云フコトヲ假  
定的ニ申上ゲルコトハ是ハ勿論出來ルノデ  
アリマス、併シ具體的ニ何處デ保險料ガ  
ドウナツテ、ソレガ現在ノモノト比較シテ  
ドウナルカ、御尋ネノ要點ハソコニアルト  
考ヘマス、サウナリマスト是ハモウ少シ具  
體的ニ話ヲ固メテ行カケレバ、此ノ保險  
料ノ負擔ニ關スル問題トシテ御答ヘマスル  
コトハ難カシイ、斯様ニ申上ゲタノデアリ  
マシテ、是ガ豫算ノ方ノ關係ニ於キマシテ  
ハ、先程申上ゲタヤウニ、全體トシテ總  
テノモノガ規則通りト申シマスルカ、原則  
通り動クモノトシテ大凡此ノ見當ニナルデ  
アラウ、此ノ見當ハ相當固イモノト吾々ハ  
思ツテ居ルノデアリマスガ、全體計算トシ  
テハ斯ウ云フコトニナルト云フ豫測ヲ致シ  
マシテ、豫算ノ積算ヲ致シテ居ルノデアリマ  
ス、是ハ保險ノ内容ヲ御承知デゴザイマス  
ルカラ、大凡其ノ程度ノ見當ハ付クダラウ  
ト云フコトハ御諒解ガ戴ケルト思フノデア

第六類第九號 農業保險法中改正法律案外三件委員會議錄 第六回 昭和十八年二月八日

リマス、唯其ノ達觀ニ於キマシテ、現在ノ負擔ヨリモ改正ノ場合ニ於テハ生産者ノ負擔ガ上ルト云フ見當ハ是ハ達觀的ニハ付クノデアリマス、其ノ程度ガドウデアアルカト云フコトニナルト、御承知ノヤウナ計算ノ事情デアリマシテ、之ヲ的確ニ申上ゲルコトガ難カシイ、斯ウ云フ趣旨ニ申上ゲタノデアリマスカラ、ドウゾ左様ニ御諒承ヲ得タイト思フノデアリマス

○紀藤委員 保険料デアリマスガ、今マデハ郡ノ保險組合單位デ保險料ハ同ジデアツタノデアリマスガ、今度ハ市町村別ニ變ルヤウニ聞イテ居リマスガ、如何ニナリマスカ

○石井(英)政府委員 保険料率ヲ決メマサルノニハ、其ノ區域ハ現在デモ町村別ニヤルコトガ原則ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ區域ハ勿論危險性ニ應ジマシテ成ベク細カク決メマスコトノ方ガ合理的ニ行ク譯デアリマス、今後ニ於キマシテモ出來ルダケ町村別ニ決メテ實行スルト云フコトデ指導シテ參リタイト思ツテ居リマス

○紀藤委員 小サクヤル方ガ合理的デアルト仰シヤイマシタガ、大キクヤル方ガ合理的デ保險ノ趣旨ニ副フノデハナイカト思ヒマスガ、ソレハドウ云フ御見解デアリマスカ

○石井(英)政府委員 保險ノ關係カラ理窟張ツテ考ヘテ見マスレバ、ソレノ土地ニ付キマシテ其ノ危險性ト云フモノヲ考ヘテ、ソレニ基イテ保險料率ヲ決メルト云フコトガ當然デアリマス、保險ノ純粹ノ理論カラ申セバ當然サウアラネバナラヌ譯デアリマス、併シ實行上ノ問題ト致シマシテハ左様ナ譯ニモ參リマセヌシ、又共濟的制度ト云フヤウナ關係モゴザイマスルカラ、實

行上可能ナル程度ニ止メテ居ル、斯ウ云フ風ニ吾々トシテハ考ヘテ居ルノデアリマス  
○紀藤委員 保險組合聯合會ニ於テ借入金ヲシマスト利子ガ要ル譯デアリマスガ、今度ハ其ノ利子ヲ補給スルト言フノデスガ、ソレハ一部分デスカ、全額貫フト考ヘテ宜イノデアリマスカ

○石井(英)政府委員 此ノ借入金ニ對シマスル利子補給ハ水稻ノ冷害ニ付テ支拂不足金ニ對スル借入金ノ二分ノ一ノ利子補給ガアルノデアリマス、此ノ水稻冷害ニ對スル利子補給ハ全額ノ利子補給デアリマス、併シナガラ一般ノ保險ニ付キマシテハ此ノ利子補給ノ助成制度ハナイノデアリマス、保險ニ付テハ左様ナ方法ヲ執ツテ居ラナイノデアリマス

○紀藤委員 宜シウゴザイマス

○池田委員長 他ニ御質問ハアリマセヌカ——他ニ御質問ガアリマセヌケレバ、本日ハ是ニテ終リタイト思ヒマス、正式ニハ是デ閉ヅルコトト致シマシテ、本案ノ取扱、其ノ他等ニ付テ正式デナク御協議ヲ申上ゲタイト思ヒマスカラ御残りヲ願ヒマス、尙ホ正式ニハ明日午後一時第十一決算委員室ニ於テ此ノ會ヲ開キマシテ最後ノ決定ヲ致シタイト思ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後二時二十五分散會